

令和 6 年 7 月 3 1 日
保健福祉政策部生活福祉課

令和 5 年度成年後見制度等利用支援に関する実績について

1 主旨

社会福祉協議会成年後見センターに委託実施した成年後見制度の利用支援等について、令和 5 年度の実績を報告する。

2 成年後見制度利用支援に関する実績

(1) 相談

区内在住で高齢、障害、疾病等により判断能力が十分でない方やその親族、あんしんすこやかセンター等からの相談を受け付けた。

【相談件数（4 年間の推移）】

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
成年後見センター 相談支援件数	1,489	1,678	1,981	2,158

方法	電話	1,110	1,268	1,401	1,546
	来所	219	205	303	374
	出張相談	160	205	277	238
	計	1,489	1,678	1,981	2,158

相談者	本人	170	190	195	225
	親族	564	587	677	784
	行政	141	126	167	131
	あんしんすこやかセンター	259	339	324	358
	知人・その他	355	436	618	660
	計	1,489	1,678	1,981	2,158

対象者	高齢者	1,201	1,371	1,609	1,704
	精神障害者	169	159	135	114
	知的障害者	42	62	118	139
	その他	77	86	119	201
	計	1,489	1,678	1,981	2,158

【相談内容内訳】

相談内容	法定後見	あんしん事業	任意後見	後見人養成等	相続・遺言	その他	計
令和5年度相談件数	1,454	415	186	3	29	71	2,158

(2) あんしん法律相談

相続や遺言、負債整理及びそれらに関するトラブル等の相談には、弁護士による法律相談を実施して解決に向けて支援した。

開催状況

第1・3水曜日及び第2木曜日の午後（予約制）

第2木曜日は社会福祉協議会の自主事業

相談件数

81件

(3) 親族等申立ての支援

親族が成年後見人の申立てを行う場合の手続き等について、区民成年後見支援員（区民成年後見人養成講座修了者）による成年後見申立て手続き説明会を週1回開催（予約制）し、親族等申立てを支援した。（相談件数33件）

(4) 親族後見人の支援

親族後見人の支援について、申立て支援から受任後の定期支援を行った。（申立支援件数（親族後見人を想定しているケース）33件、親族後見人の定期支援7件）

申立支援件数は、申立て手続き説明会の件数の一部を含む

(5) 区民成年後見人の養成

判断能力が十分でない方で親族が後見人に就くことが困難な方の権利を擁護するため、区民成年後見人養成研修を開催し、区民後見人を養成した。

研修の期間

令和5年6月15日から令和5年10月19日まで 9日間、45時間

研修修了者数

11名（男性5名、女性6名）（修了者数246名）

(6) 事例検討委員会

成年後見区長申立て事案等について、課題整理や後見業務の検討、成年後見人等の候補者（弁護士、司法書士、社会福祉士、社会福祉協議会、区民成年後見人など）の選任等を行う事例検討委員会を月2回開催した。

【成年後見人等候補者選任状況（4年間の推移）】

	弁護士	司法書士	社会福祉士	その他	社協 (法人後見)	区民後見人	計
令和2年度	12件	13件	15件	9件	25件	9件	83件

令和3年度	26件	13件	14件	5件	13件	11件	82件
令和4年度	36件	14件	25件	8件	13件	12件	108件
令和5年度	32件	12件	29件	8件	13件	12件	106件

候補者の選任件数は、区長申立て事案に加え、区及び社会福祉協議会が関わった本人または親族申立て事案における成年後見人等候補者の選任件数を含む。

(7) 制度の普及啓発

成年後見制度ハンドブックや区のホームページ、社会福祉協議会のホームページ等により制度を案内するとともに、地域の活動団体や他の自治体に成年後見センター職員や区民成年後見支援員を講師として派遣するなど、制度の普及啓発を図った。(成年後見センター職員 26 件。その内区民成年後見支援員の同行が 3 件。)

また、あんしんすこやかセンターなど相談機関を対象に権利擁護事例検討会を開催し、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業等の情報共有や事例検討等を通じ、連携を深めた。
(実施回数 2 回、参加者 81 名)

3 成年後見区長申立て

認知症や精神障害、知的障害で判断能力が十分でない方で、親族不在や虐待、親族が遠方にいるなど、親族の支援を受けることができない方を対象に、老人福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律並びに知的障害者福祉法に基づき、区が親族に代わり家庭裁判所へ後見開始の審判の申立てを行った。

【区長申立て件数(4年間の推移)】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
区長申立て件数	44件	47件	76件	48件

4 後見報酬の助成

令和5年度より、被後見人等の経済的要件及び助成対象を拡充し、後見人等の報酬を負担することが困難な低所得者に対して、家庭裁判所の審判に基づき報酬を助成した。

被後見人等の経済的要件は、「生活保護受給者」及び「生活保護受給相当者」に加え、「住民税所得割非課税かつ現金預金が100万円未満の者」も新たに対象とした。

また、助成対象についても「成年後見人」「保佐人」「補助人」に加え、「成年後見監督人」「保佐監督人」「補助監督人」への報酬も新たに対象とした。

【報酬助成件数(4年間の推移)】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
報酬助成件数	55件	60件	66件	96件

5 申立費用の助成【新規】

令和5年度より、家庭裁判所への申立費用の負担が困難な低所得者に対して、申立費用の助成を開始した。

なお、被後見人等の経済的要件は、上記4「後見報酬の助成」と同様としている。

【申立費用助成件数】

	令和5年度
申立費用助成件数	4件

6 地域連携ネットワーク会議

成年後見制度の利用促進に向けた関係機関（弁護士、司法書士、社会福祉士、医療関係、金融機関、あんしんすこやかセンター、地域障害者相談支援センター、民生委員等）によるネットワークの構築・強化のため、地域連携ネットワーク会議を開催した。

（3回）

7 制度の普及啓発

成年後見制度の普及を図るため、弁護士会と連携し、成年後見制度や任意後見制度に関するセミナーを開催した。

また、弁護士や司法書士の協力のもと、遺言、相続、自分の将来を考えておくことの必要性について、関係団体や関係機関等と協力して老い支度講座を開催するなど、制度の普及啓発に取り組んだ。

【セミナー・講座等の開催状況】

	開催回数	参加者数
成年後見セミナー	4回	74名
老い支度講座	6回	187名

8 その他（社会福祉協議会自主事業等の主な取り組み）

（1）権利擁護の取り組み

社会福祉協議会が運営する成年後見センターでは、区の成年後見制度利用支援事業の受託のほか、法人の自主事業として法人後見や任意後見を受任した。なお、区民成年後見人が成年後見人として選任された場合、後見監督人として区民成年後見人が行う後見業務について指導、助言、監督を行った。

金銭管理等に不安がある区民には、福祉サービスの利用や金銭の管理等を援助するあんしん事業（地域福祉権利擁護事業）により、高齢者等の日常生活を支援した。

【法人後見等の件数】

	法人後見	任意後見	後見監督人	あんしん事業
令和6年3月末現在 受任・契約件数	92件受任	9件契約	54件受任	155件契約

(2) エンディングノートの作成・販売

独自にエンディングノート(私のノート)を作成・販売し、高齢者が自身の将来を考えて
いただくきっかけづくりを支援した。

(令和 5 年度販売実績:315 冊 販売数累計:3,109 冊)

令和5年度高齢者虐待対策の取組みについて

1. 高齢者虐待対策の取組み

(1) 高齢者虐待対策地域連絡会および高齢者虐待対策検討担当者会

連絡会（学識経験者、医師、弁護士、警察、民生委員などで構成）・・・年1回

担当者会（区職員、あんしんすこやかセンター職員、社会福祉協議会職員などで構成）

・・・年2回

(2) 虐待対応ケア会議

- ・ 430件の事例について、ケア会議を692回実施（過年度からの継続案件含む）

(3) 一時生活援助施設の運営・・・利用実績16名（新規13名）うち虐待事例は7件

(4) 対応力向上を目指した事業者への研修

- ・ 研修は年4回実施（企画、運営は高齢者虐待対策検討担当者会）

【第1回】参加者数：62名 動画視聴回数：280回

講義：高齢者虐待かなと感じたら～早期発見から通報・支援者間の連携について～

講師：高橋 智子 氏（公益財団法人東京都福祉保健財団人材養成部福祉人材養成室）

実施方法：集合および動画配信

【第2回】参加者数：86名

講義：経済的虐待の捉え方を理解し発見する

講師：下江 佳代子 氏（（一社）権利擁護支援プロジェクト ともす）

実施方法：zoomによるライブ研修

【第3回】参加者数：46名 動画視聴回数：92回

講義：セルフ・ネグレクトへの対応

講師：浜崎 優子 氏（佛教大学 保健医療技術学部看護学科 公衆衛生看護学 教授）

実施方法：zoomによるライブ研修、動画配信

【第4回】動画視聴回数：186回

講義：インテーク力の向上と事実確認の思考プロセス

講師：中村 聡太郎 氏（こころスペース奏）

実施方法：動画配信

(5) 普及啓発

区のおしらせ（令和5年12月1日号）にて、以下の記事を掲載

高齢者への虐待を防ぎましょう

●まずは相談してください

高齢者に対する右記のような行為は、高齢者虐待になります。

「こうした行為を受けている、または受けている疑いがある」「こうした行為をしてしまっているかも」というときは一人で悩まず、お住まいの地域の総合支所保健福祉課やあんしんすこやかセンターにご相談ください。

●介護負担を減らしましょう

介護の疲れが、高齢者虐待の原因となる場合もあります。一人で悩まず、ケアマネジャーやあんしんすこやかセンター等に気軽にご相談ください。高齢者ご本人やご家族の状況に応じ、介護負担軽減のお手伝いをします。

相談先/総合支所保健福祉課（世田谷☎5432-2854 ☎5432-3049、北沢☎6804-8701 ☎6804-8813、玉川☎3702-1894 ☎5707-2661、荏☎3482-8193 ☎3482-1796、鳥山☎3326-6136 ☎3326-6154）、あんしんすこやかセンター

関高齢福祉課 ☎5432-2412 ☎5432-3085

●暴力をふるう

●言葉や態度で精神的な苦痛を与える

●財産や年金を勝手に使う

●介護や世話を行わない

●嫌がる性的行為を強要する

2. 令和5年度の相談・通報実績

(1) 養護者による虐待

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
通報(件)	305	241	219	222	
認定(件)	182	158	153	153	
新規相談・通報受理件数(令和5年度内に通報を受理したもの)			令和5年度	令和4年度	
			305	241	件
相談・通報者 (重複有)	介護支援専門員		94	73	人
	介護保険事業所職員		15	14	人
	医療機関従事者(医師含む)		14	11	人
	近隣住民・知人		3	11	人
	民生委員		4	3	人
	被虐待者本人		6	3	人
	家族・親族		17	7	人
	虐待者自身		3	0	人
	区職員(あんしんすこやかセンター職員含む)		62	46	人
	警察		93	78	人
	その他・匿名・不明		5	7	人
合計(延べ)		316	253	人	

相談・通報を受けた事例の状況(過年度に通報を受理した事例を含む)			5年度	4年度	
事実確認 の状況	調査の 結果	虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例	182	158	件
		虐待ではないと判断した事例	102	71	件
		虐待の判断に至らなかった事例	14	9	件
	事実確認調査を行っていない事例(明らかに虐待ではなく調査不要と判断したもの、今後調査を予定している又は検討中のもの)		13	7	件
内訳	虐待の 種別・ 類型(重 複有)	身体的虐待	101	90	件
		介護・世話の放棄、放任	54	47	件
		心理的虐待	84	80	件
		性的虐待	0	0	件
		経済的虐待	28	24	件
	被虐待 者の 性別	男性	54	40	人
	女性	140	124	人	
内訳	被虐待 者と 虐待者 の関係 (被虐	夫	40	34	人
		妻	13	9	人
		息子	93	62	人
		娘	48	50	人
		息子、娘の配偶者	6	1	人

内訳	待者から見た続柄) (重複有)	兄弟姉妹	6	2	人
		孫	3	6	人
		その他・不明	4	11	人

令和5年度に虐待対応を行った事例 (過年度に通報を受理した事例を含む)			5年度	4年度	
			336	306	人
虐待への 対応策	分離の 有無	分離を行った事例	37	34	人
		分離していない事例	200	188	人
		対応検討中	12	6	人
		虐待判断時点で入院、別居等の状態	57	38	人
		その他(前年度からの継続含む)	30	40	人
		合計	336	306	人
	分離を 行った 事例の 対応の 内訳	契約による介護保険サービスの利用	17	13	人
		老人福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置	9	11	人
		緊急一時保護	7	7	人
		医療機関への一時入院	3	2	人
		上記以外の住まい・施設等の利用	0	1	人
		虐待者を高齢者から分離(転居等)	1	0	人
		その他	1	0	人
		合計	38	34	人
	分離し ていな い事例 の対応 の内訳 (重複 有)	養護者に対する助言・指導	77	57	人
		養護者が介護負担軽減のための事業に参加	6	6	人
		被虐待者が新たに介護保険サービスを利用	13	7	人
		ケアプランの見直し	52	25	人
		介護保険サービス以外のサービスを利用	8	8	人
		その他	8	11	人
		見守りのみ	82	103	人
		合計(延べ)	246	217	人
	調査対象年度 末日での状況	対応継続	146	144	人
終結		190	162	人	
合計		336	306	人	

(2) 養介護施設従事者等による虐待

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
通報(件)	35	39	23	13
認定(件)	13	13	8	5

通報対応件数(過年度に通報を受理した事例を含む)		5年度	4年度	
		49	50	件
通報を受けた 養介護施設・事業所 の種別	特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)	15	15	件
	老人保健施設	4	4	件
	介護医療院・介護療養型医療施設	0	0	件
	認知症対応型共同生活介護	7	5	件
	(住宅型)有料老人ホーム	3	5	件
	(介護付き)有料老人ホーム	11	15	件
	小規模多機能型居宅介護等	3	0	件
	軽費老人ホーム	0	0	件
	養護老人ホーム	0	0	件
	短期入所施設	1	4	件
	訪問介護等	1	0	件
	通所介護等	3	2	件
	居宅介護支援等	0	0	件
	その他	1	0	件
合計		49	50	件
相談・通報者 (重複有)	介護支援専門員	1	2	人
	介護相談員	1	0	人
	当該施設職員	14	18	人
	当該施設元職員	6	4	人
	施設・事業所の管理者	11	6	人
	医療機関従事者(医師含む)	3	3	人
	被虐待者本人	0	0	人
	家族・親族	9	8	人
	区職員(あんしんすこやかセンター職員含む)	3	1	人
	警察	0	0	人
	社会福祉協議会職員	0	0	人
	国民健康保険団体連合会	0	0	人
	都道府県	0	0	人
	その他・匿名・不明	7	10	人
合計(延べ)		55	52	人

事実確認の 状況	調査の 結果	虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例	13	13	件
		虐待ではないと判断した事例	14	11	件
		虐待の判断に至らなかった事例	13	11	件
	事実確認調査を行っていない事例（明らかに虐待ではなく調査不 要と判断したもの、今後調査を予定している又は検討中のもの、 都道府県に調査を依頼したもの）		5	13	件

虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例の内訳		5年度	4年度	
		13	13	件
		14	12	人
虐待の種別・ 類型（重複有）	身体的虐待	7	8	件
	介護・世話の放棄、放任	4	2	件
	心理的虐待	2	1	件
	性的虐待	1	0	件
	経済的虐待	1	1	件
	合計（延べ）	15	12	件
被虐待者の性別	男性	5	2	人
	女性	8	10	人
	不明	1	0	人
虐待を行った 養介護施設等 の従事者 （重複有）	介護職	7	9	人
	看護職	1	0	人
	管理職	0	0	人
	施設長	1	0	人
	経営者・関係者	0	0	人
	その他・不明	0	2	人
	合計（延べ）	9	11	人

令和5年度(年間) 高齢者孤立死の調査結果

高齢者が誰にも看取られずに自宅で死亡し、死後数日(当日・1日目・2日目までは含めない)を経過し発見されたもので、区及びあんしんすこやかセンターにて把握した件数を計上している。

1. 孤立死発見の状況

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性 別	男	16	6	10	6	7	45
	女	10	1	7	2	6	26
年 齢	65～69歳	2	2	4	0	0	8
	70～79歳	13	3	8	2	7	33
	80～89歳	7	2	4	4	3	20
	90歳以上	4	0	1	2	3	10
発見までの期間	3日以内	2	1	4	0	4	11
	1週間以内	7	1	3	5	3	19
	2週間以内	3	1	2	1	2	9
	2週間以上	14	3	8	2	4	31
	不明	0	1	0	0	0	1
サービス利用状況(重複利用あり)	介護保険サービス	3	1	3	3	5	15
	その他のサービス	4	1	2	1	2	10
	なし	18	6	10	4	6	44
	不明	3	0	2	1	2	8
合計		26	7	17	8	13	71

割合

性 別	男	女	合計
人	45	26	71
%	63%	37%	100%

年 齢	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
人	8	33	20	10	71
%	11%	46%	28%	14%	100%

発見までの期間	3日以内	1週間以内	2週間以内	2週間以上	不明	合計
人	11	19	9	31	1	71
%	15%	27%	13%	44%	1%	100%

サービス利用状況	介護保険サービス	その他のサービス	なし	不明	合計
人	15	10	44	8	77
%	19%	13%	57%	10%	100%

* 構成比は四捨五入しているため合計しても必ずしも100%とはならない

2. 発見までの期間とサービス利用状況

		3日以内		1週間以内		2週間以内		2週間以上		不明	合計	
あり (重複利用あり)	介護保険サービス	10	7	5	5	1	1	3	2	0	19	15
	その他のサービス		6		3		0		1			10
なし			1		12		8		22			44
不明			0		2		0		6			8
合計			11		19		9		31			71

3. 発見月の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	4	6	5	4	4	3	4	3	2	5	3	2	45
女	1	1	6	3	2	2	3	2	2	1	3	0	26
合計	5	7	11	7	6	5	7	5	4	6	6	2	71

4. 発見までの期間と最初に異変を感じた人

最初に異変を感じた人	期間	3日以内 (数日)	1週間以内	2週間以内	2週間以上	不明	合計
身内		3	2		5		10
近隣			2	2	14		18
友人			2	2			4
大家					3		3
不動産会社・管理人			3		2		5
自治会役員					1		1
職場関係者			1	1			2
民生委員							0
法人職員		1					1
生保CW			1		1		2
あんすこ			1	1			2
ケアマネジャー		1		1			2
ヘルパー		4	4				8
通所介護職員							0
配食サービス		1					1
安心コール							0
かかりつけ医関係		1			1		2
警備会社(見守り)							0
新聞配達			3		1		4
水道局					1		1
警察				1	1	1	3
店員				1			1
区職員					1		1
		11	19	9	31	1	71

5. 年度別

平成30年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	8	7	18	5	8	46
	女	15	5	5	11	0	36
年齢	65~69歳	6	0	7	3	1	17
	70~79歳	6	6	7	4	4	27
	80~89歳	8	5	7	9	3	32
	90歳以上	3	1	2	0	0	6
合計		23	12	23	16	8	82

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	12	15	7	12	46
	女	4	15	7	10	36
合計		16	30	14	22	82

令和元年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	12	9	21	8	8	58
	女	9	5	3	6	7	30
年齢	65~69歳	4	3	6	1	6	20
	70~79歳	11	5	12	7	4	39
	80~89歳	5	5	6	4	2	22
	90歳以上	1	1	0	2	3	7
合計		21	14	24	14	15	88

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	9	20	12	17	58
	女	5	9	8	8	30
合計		14	29	20	25	88

令和2年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	19	8	16	13	13	69
	女	5	4	6	10	9	34
年齢	65~69歳	4	2	3	2	5	16
	70~79歳	11	8	11	7	4	41
	80~89歳	7	2	8	8	12	37
	90歳以上	2	0	0	6	1	9
合計		24	12	22	23	22	103

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	18	19	16	16	69
	女	5	10	9	10	34
合計		23	29	25	26	103

令和3年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	15	6	12	13	8	54
	女	3	5	6	6	4	24
年齢	65~69歳	3	0	4	5	2	14
	70~79歳	8	4	10	8	6	36
	80~89歳	5	3	3	4	4	19
	90歳以上	2	4	1	2	0	9
合計		18	11	18	19	12	78

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	14	20	8	13	55
	女	3	3	5	12	23
合計		17	23	13	25	78

令和4年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	18	9	8	11	8	54
	女	14	7	3	6	1	31
年齢	65~69歳	6	2	1	0	3	12
	70~79歳	13	6	4	9	2	34
	80~89歳	11	8	5	7	4	35
	90歳以上	2	0	1	1	0	4
合計		32	16	11	17	9	85

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	12	22	7	13	54
	女	4	14	6	7	31
合計		16	36	13	20	85

令和5年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	16	6	10	6	7	45
	女	10	1	7	2	6	26
年齢	65~69歳	2	2	4	0	0	8
	70~79歳	13	3	8	2	7	33
	80~89歳	7	2	4	4	3	20
	90歳以上	4	0	1	2	3	10
合計		26	7	17	8	13	71

(月別)		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	合計
性別	男	15	11	9	10	45
	女	8	7	7	4	26
合計		23	18	16	14	71